



岡山大学記者クラブ 御中

令和4年7月29日

岡山大学

保健学科で「高校生向け公開講座」を初開催

この度、岡山大学医学部保健学科では、各専攻の学生が学んでいる実践の一部を高校生が体験できる「高校生向け公開講座」を初開催します。看護学、放射線技術科学、検査技術科学各専攻、博士前期課程助産学コースの4分野で開催します。参加者は本学学生とともに保健学科、保健学研究科で学ぶ実践を体験します。

オープンキャンパスとの違いは、施設見学や紹介だけではなく、各専攻入学後の実践が体験でき、在学生と交流できる機会となっている点です。医療職の役割がクローズアップされる今日、どのようにしてその知識や技術を学び、実践しているのか、将来を担う若い世代に知っていただく機会になると考えています。取材・報道方お願いいたします。

<内容> 参加者は本学学生とともに保健学科、保健学研究科で学ぶ実践を体験します。

看護学科（担当 臨床応用領域 教授 森恵子）

手指消毒、心肺蘇生など救急看護を実践します。

岡山大学シミュレーションセンターMOMO Simのツアーも企画しています。

放射線技術科学（担当 准教授 後藤佐知子 木田勝博 助教 松浦龍太郎 福井亮平）

放射線解剖講義、X線画像の撮影、超音波検査体験を実施します。

検査技術科学（担当 病態情報科学領域 教授 佐藤康晴 助教 山元修成）

ミクロの世界をのぞいてみよう、がん細胞を見極めて遺伝子を抽出しよう、超音波検査を体験しよう、の3つの実践を体験します。

博士前期課程助産学コース（担当 成育看護学領域 准教授 藤井宏子）

分娩介助、新生児の沐浴を実践します。

※詳細はチラシをご覧ください。

<お問い合わせ>

岡山大学 学術研究院保健学域

准教授 藤井 宏子

（電話番号） 086-235-6859

